

梅雨明けと同時に、連日驚くほど暑い日が続きました。立秋を過ぎ少し和らいだ感もありますが、まだまだこれからが本番です。熱中症への対策をしっかりと、気持ちよく夏を味わいましょう。

さて、学園通信「きらら」8月号をお届けいたします。静かな学校からの報告です。どうぞお楽しみください。



美郷北学園ならではの教育

学校教育は、教育基本法や学校教育法などの法律に基づき、文部科学省による「学習指導要領（幼稚園は幼稚園教育要領）」に示された教育内容を具体的に実施します。これは、日本全国のすべての学校で一定水準以上の教育を保つことを目的としています。各教科など教科書に示されているものがそれです。また、そうした共通の指導内容とは別に、子どもたちや保護者、地域の実情に応じて内容の一部や学習の仕方など、学校の創意工夫を生かして行うことも大切にされています。とくに、社会科や理科、生活科、総合的な学習の時間などはそうした色合いが強い教科等といえるでしょう。学校の独自性が表せる教科等ともいえます。

美郷北学園では、子どもたちが高校生や社会人になっても、しっかりと自分の夢や希望を実現していこうとすることのできる力を身に付けるために、

自立を目指すキャリア教育

について、

すべての教育活動をとおして取り組んでいます。例えば、



◇ 進路学習の充実

高校説明会や「ようこそ先輩」、各体験教室などたくさんの外部からの講師をお招きして、生き方や働くことの意義を学びます。現地調査（7年）や職業体験（6年）職場体験（8年）など、直接出向いて学ぶ機会も多くあります。

◇ たくましさの育成

4・3・2のブロック制による異学年集団で進める活動は、子どもたちに様々な好影響を与えています。上級生（先輩）として下級生をいたわり親身に相談にのってくれる先輩と、それをよきモデルとして「あんな中学生になりたい」と思う小学生がともに過ごすなかで、自立した心と態度を育てます。

うなま地蔵夏祭り

8月4日（土）は、恒例の「うなま地蔵夏祭り」が「すまいる広場」にて開催されました。

今年は、これまでのステージイベント（合奏、合唱）のほか、環境教育の実践の場として「竹灯ろうの展示」と「祭り会場クリーン活動」に取り組みました。



【全学園生での合唱】

竹灯ろうは、林業資源の再生化を目的に、「やっちみろ会」の協力をいただき北郷女性林研グループ会長の小田ちはるさんを講師にお迎えして中学部生徒が作成したものです。ステージ脇を彩り、子どもたちの取組をアピールすることができました。陽の落ちた会場にほのかに優しい明かりがともると、幻想的でした。

クリーン活動は、祭り実行委員会にお願いして会場に出たゴミを分別する係をさせていただきました。クリーンステーションでお客様が持ち込むゴミの分別をお手伝いしたり、会場内を周回してゴミ集めをしたりしました。

今年もこれまでにない新たな取組をとおして、子どもたちや学校の可能性を確認することができました。ご協力いただいた皆様に心より感謝申し上げます。



【ゴミの分別活動】



【会場内の周回】



【幻想的な竹灯ろう】



【翌日片付けを手伝う人も】

行事予定

9月

8月31日（金）	避難訓練
9月 3日（月）	課題・実力テスト（中）
7日（金）	運動会予行
13日（木）	振替休業日（15日分）
15日（土）	運動会前日準備
16日（日）	第4回運動会
18日（火）	振替休業日（16日分）
29日（土）	中体連地区大会～30日

明日のチカラ

時間の使い方の最も
下手なものが、ま
ずその短さについて
苦情をいう

ラ・ブリュイエール（仏）

ホームページをご覧ください

<http://cms.miyazaki-c.ed.jp/1665/htdocs>

または、美郷町立美郷北学園 で検索